



南条つ子

南条小学校だより

教育目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条つ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

令和5年6月16日発

第17号



○ 読み聞かせ（4年・6年・なかひま）

6月15日（木）、4・6年生、なかよし・ひまわり学級を対象にブックマの方による読み聞かせが行われました。子どもたちは、みんな集中して一生懸命に話を聴いていました。

今回は、6月22日（木）、3・4年生を対象に行われる予定です。



4年1組



4年2組



6年1組



6年2組



なかよし・ひまわり学級

【読書の魅力（効果）】

語彙力、文章力が養われる
 教養や知識が身に付く
 生活に役立つ知恵を得られる
 想像力が豊かになる
 コミュニケーション能力が高まる
 ストレス解消になる

【子どもの頃の読書活動の効果】（保護者向けの内容です。）

2021年8月、国立青少年教育振興機構が公開した「子どもの頃の読書活動の効果に関する調査研究」の報告書によると、子どもの頃の読書量が多い人は、意識、EQ（非認知能

力）と認知機能が高い傾向があると明らかになったそうです。また、同調査によると、スマートフォンやタブレットなどのデジタルデバイスを利用した読書よりも、紙媒体で読書をしているの方が、EQ（非認知能力）が比較的高い傾向があるそうです。**※EQについては、第5号で説明**

そして、子どもの読書習慣が身につくための土台が、絵本の読み聞かせです。絵本の読み聞かせは、子どもの言語能力や認知能力、社会性の発達を促進する効果があるとされてきました。そして、読書量の増加、学力の向上、自律神経の安定などの様々な効果があるとされています。小さい頃からの取組が大切ですね。

○ 校内絵画大会

中ホールに素晴らしい作品が展示されています。中には、この学年でこんなにレベルの高い絵を描くことができるのかと感心する作品もあります。

明日の奉仕作業に参加させる方は、ぜひご覧いただきたいと思います。また、お時間のある方は、見にいってください。（職員玄関横のインターフォンで名乗ってください。）



【アドバイス】

風景画を描く時は、遠近感を意識して、それぞれの対象物をどこに配置するか考えましょう。また、中心となる要素を、画面の中心から少しずつずらすと立体感が出ます。建物は正面から描くと奥行きを表現しにくくなるので、

少し斜めから描くと遠近感を出しやすくなります。下描きが完成したら次は色塗りになりますが、空や地面、山など遠くにあり面積が大きいものから先に色を付けます。また、遠くのものには青っぽい寒色系、手前は暖色系にする色彩遠近法や、遠くにあるものほど色を薄く青くして霞ませ、近くにあるものは鮮やかに濃く塗る空気遠近法を使うと、遠近感が生まれます。